

平成30年5月7日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
広報・渉外課救急外来・ER診療データ管理システム提供会社、AI問診票ツール提供会社との
共同研究締結式の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本学では、医療現場でも注目されているビッグデータや人工知能（AI）を扱うシステムを開発し提供する2社と共同研究を行うこととなり、このたび、共同研究締結式及びセミナーを開催することとなりました。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

記

開催日時 5月10日（木） 14：00 ～ 共同研究締結式
17：30 ～ これからの医療のあり方を考えるセミナー

場 所 宮崎大学医学部 管理棟2階 ミーティングルーム

対 象 セミナーについては、テーマにご興味のある方ならどなたでも参加可

参加費 なし

※詳細は別紙をご覧ください

【会社紹介】

- ・TXP Medical 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：園生智弘）

救急外来・ER診療に特化し、データの自動標準化アルゴリズムを搭載したデータ管理システム（Next Stage ER）を商品化し、全国の救命救急センターをはじめとした急性期医療機関向けに提供。救急外来のリアルワールドデータを用いた臨床研究やビッグデータ解析が可能。

- ・Ubie 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：阿部吉倫、久保恒太）

人工知能（AI）で医療現場の様々な仕事を効率化するスタートアップ企業を立ち上げ、病名予測アルゴリズム付き問診票であるAI問診UBieを開発。外来診療の効率を改善するとともに、臨床推論の補助となる診療支援アルゴリズムを備えている。

これからの医療のあり方を考えるセミナー

2人の新進気鋭の起業家医師が、いま話題の医療ビッグデータ、人工知能(AI)、遠隔診療について語る

ICTやAIなどをはじめとするテクノロジーの進展は目覚ましく、その波は医療分野にも押し寄せています。それとともに医療への貢献の仕方、働き方も変わってきています。今回2人の起業家医師をお招きし、それぞれの会社での取り組みをお話いただき、これからの医療のあり方などを、参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思ひます。

日時

2018年5月10日(木) 17:30~18:30

会場

宮崎大学医学部 管理棟2階 ミーティングルーム

講師

TXP Medical株式会社 代表取締役 園生 智弘 氏

東京大学医学部医学科卒業。救急科専門医。
救急外来・ER診療に特化し、データの自動標準化アルゴリズムを搭載したデータ管理システム(Next Stage ER)を商品化し、全国の救命救急センターをはじめとした急性期医療機関向けに提供。救急外来のリアルワールドデータを用いた臨床研究やビッグデータ解析が可能。
PORT株式会社の医療研究チームで、遠隔診療にも関わる。



Ubie株式会社 代表取締役 阿部 吉倫 氏

東京大学医学部医学科卒業。初期研修終了後に、人工知能(AI)で医療現場のさまざまな仕事を効率化するスタートアップ企業を立ち上げ、病名予測アルゴリズム付き問診票であるAI問診UBieを開発。外来診療の効率を改善するとともに、臨床推論の補助となる診療支援アルゴリズムを備えている。



対象者

テーマにご興味のある方なら、どなたでも参加可
※参加ご希望の方は、事前に下記メールにてお申込みください

宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座

TEL:0985-85-9809 E-Mail:chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp